

新時代の予算管理と 業績評価システム

2024年9月30日（月）開講！＜全4回＞

【講義概要より】

予算管理をうまく実施できているだろうか？この問いに「まったく問題ない」と答えられる企業は多くはないと思います。予算目標は低めに、費用予算は年度内に使い切る、予算編成に時間が取られて他の仕事ができないといった問題を頻繁に見聞します。本講演では、4回にわたりこうした予算管理の問題点とその原因を棚卸しして、予算を廃止した取り組みである「脱予算経営」を参考としながら、問題点を解決し、新時代における戦略実行のための予算管理と業績評価を考えていきます。

開催方法

ハイブリッド開催
(会場参加/ライブ配信を選択)
※アーカイブ受講可

会場

東京金融ビレッジ
東京メトロ丸の内線大手町駅 直結

日程

ハイブリッド開催
(会場参加・ライブ配信)
9月30日(月) 14:00～16:00
10月3日(木) 14:00～16:00
10月7日(月) 14:00～16:00
10月10日(木) 14:00～16:00
※後日アーカイブ配信あり

講師

清水 孝 氏

早稲田大学
商学学術院 教授



早稲田大学商学部卒、大学院商学研究科修士課程修了、大学院博士後期課程満期退学。朝日大学経営学部、早稲田大学商学部を経て2005年より早稲田大学大学院会計研究科教授。博士（商学）早稲田大学。

【本講演に関連する書籍】

『戦略実行のための業績管理』中央経済社、2013年
『現場で使える管理会計』中央経済社、2015年

お申込み
お問合せ



https://jfael.or.jp/practical/seminar/budgetmanagement_2024

一般財団法人 会計教育研修機構
役員・会計実務家研修グループ

☎ 03-3510-7863

✉ seminar@jfael.or.jp

プログラム

※各回のテーマは変更になる場合がございます。

開催時間	講演テーマ
第1回 9月30日(月) 14:00～16:00	予算をやめてしまった企業の事例—脱予算経営とは？ 「予算に問題があるのなら止めてしまえ」こうした極端な考えを持った企業が海外にはあります。これらの企業の事例から、予算管理の問題点を克服するヒントを考えてみます。
第2回 10月3日(木) 14:00～16:00	日本企業における予算管理の実態—予算管理を活用するために 第1回の結果を踏まえて、日本企業が予算の問題点をいかに克服しているかを、報告者が過去に2回実施した日本企業の調査から明らかにします。
第3回 10月7日(月) 14:00～16:00	日本企業に見る予算管理と業績評価の進化形 今日の複雑化し多くのステークホルダーに貢献することを求められる環境の中で、先進的な企業はどのように管理を行っているのでしょうか。DISCO、京セラ、地方銀行の例を用いて解説します。
第4回 10月10日(木) 14:00～16:00	全体最適のための予算管理とは？戦略との関連性を中心として 予算管理およびそれを用いた業績評価を戦略と連携するためにはどのような工夫が必要なのでしょう。ますます複雑になる環境に立ち向かう企業が考えるべき点を明らかにします。

定員 申込期限

定員 会場参加：20名 ライブ配信：500名 アーカイブ配信:定員なし
申込期限 会場参加・ライブ配信：各回開催日の3営業日前まで
アーカイブ配信：2025年3月23日(日)

アーカイブ 配信

アーカイブ配信期間 2024年10月22日(火)～2025年3月31日(月)

アーカイブ配信は、配信期間中であれば終日好きな時間に何度でもご視聴いただくことが可能です。会場参加・ライブ配信のいずれのお申込みでも、後日アーカイブ配信をご視聴いただけます。

※各回配信開始日の午前0時からご視聴いただけます。

※視聴案内は配信開始日の日中に送付いたします。

受講料

会員 無料
※法人会員は1口3名まで。超過した場合は1名につき各回5,000円（税込）
非会員 各回個別のお申込み：1回あたり15,000円（税込）

各種単位

日本FP協会 継続教育研修

●単位数：各回2.0単位

●単位付与条件 会場参加：受付にて出席確認・全時間の受講、ライブ配信：受講中の出席確認・全時間の受講 アーカイブ配信：全時間受講後にレポートを提出

公認会計士 CPD

申請手続き中です。最新の情報はWebサイトにてご確認ください。

実務補習単位

申請手続き中です。最新の情報はWebサイトにてご確認ください。